

神戈陵を渡る風

令和3年度 川辺高校 校長通信 第002号

令和3年4月16日(金)発行

今週からは、2・3年生の朝補習もスタートしました。朝の早起きは大丈夫ですか？
また、1年生の皆さん、高校生活をどうですか？楽しめていますか？不安はないですか？わからないことは、先輩たちや先生方にどんどん質問しましょう。積極的な態度が大切です。

4月7日令和3年度第76回入学式

校長式辞より抜粋・要約

充実した高校生活を送るための3つのポイント

1 「規律ある正しい生活習慣のもとで規範意識を持つ」

川辺高校で規律ある学校生活を通じ、集団生活における、それぞれの役割を自覚し、責任を体得してほしい。そして、自分のことは自分で言い、他人に迷惑をかけず、自律的に行動できる人になってほしい。

2 「志を高く持って、自ら積極的に学ぶ姿勢を身につける」

輝かしい未来に向かって進むために、学校と先生方を信じ、やらされているという受け身の気持ちではなく、主体的に意欲を持って学習に挑んでほしい。

3 「我慢する心や耐える心を育てる」

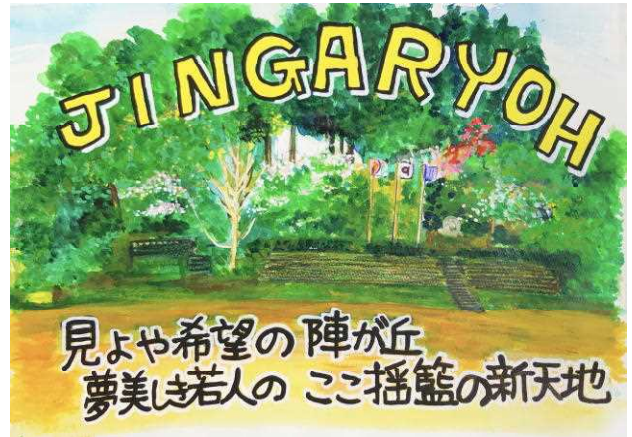
コロナ禍の新しい生活様式のもとでは、自ら考える力や積極性を失わず努力して、目標を達成する喜びや、他人への奉仕の心を失わないことが重要です。

高校生活の中では、苦しいことから逃げずに、何事にも我慢して、正面から取り組んでほしいものです。



川辺高校の教職員は、校長が最も信頼する職員集団です。教職員一同この川辺高等学校で教育することに誇りと信念を持ち、生徒の進路が花開くことを望んでいます。

川辺高校の教職員は、校長が最も信頼する職員集団です。教職員一同この川辺高等学校で教育することに誇りと信念を持ち、生徒の進路が花開くことを望んでいます。



校長室に飾られた一枚の絵

この絵は、3年3組蓮子結夢(はつし ゆめ)さんが神戈陵を題材に絵を描いてくれました。なんと一日で完成したそうです。校歌の歌詞の一部もモチーフとして含まれています。素晴らしい才能だと思います。川辺高校には、多彩な才能を持ち合わせた生徒がいて頼もしい限りです。

生徒の皆さん。自分で制作した作品を校長室に持ってきませんか？いつでも大歓迎です。



今年も制作! 新入生を迎える黑板アート

2年1組岡野昇平さん、野間翔太さん、村岡未悠さん、2年2組濱崎凜和さん、山下叶夢さんが放課後に制作しました。辺高には、優しく多彩な才能を持つ先輩がいます。この五人も頼もしい限りです。



入学式当日の正門掲示板

3年2組堀之内彩さん(書道部)の力強いタッチの「入学式」文字。新入生を励まし、祝う気持ちにあふれています。ここにも、辺高の優しく多彩な才能を持つ先輩がいます。興味がある人は、書道部で活動してみませんか!



新入生代表宣誓

新入生代表宣誓を村永麻衣さん(知覧中出身)が行いました。初々さの中にも、凜とした姿は、高校生活を充実させたいという気構えを感じる立派な宣誓でした。

(注)入学式当日の宣誓中のよい写真が見つからず、翌日に正面玄関で撮影させていただきました。

4月12日(月)には、学年朝礼が行われました。今回は、学年講話のなかから、3学年の脇田先生のお話を紹介します。



3年生=いよいよ受験年度、小1~高3までの学習内容を問われる。



面接、小論文、作文はどんな勉強が必要か?



3つの力を培うことが大切

①「結びつけて考える力」

なぜ、東京・大阪で新型コロナ感染者が多いのか
そもそも、なぜ、東京・大阪に人口が集中するのか



自分の得意な分野に引き込んで考えるとよい

②「自分の考えを表現する力」

「自分の本」を1冊でいいから持とう



本の表現、フレーズを借りて(真似て)答える
真似ることは学習の基本

③「計画・実行する力」

「受験カレンダー」を作ろう

そこに簡単な試験内容・過去問の内容を書き、
目立つところに貼ろう



気持ちが萎えたときの「お守り」になる

しかし、なんと言っても…

◎受験に打ち勝つために最も大切なことは

「クラスメートの進路に興味を持とう、

将来の夢について語り合おう」